

科目名	キャリアプランニング 3							年度	2026
英語科目名	Career Planning 3							学期	前期
学科・学年	コンサート・イベント科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	中里 哲也		教員の実務経験	有	実務経験の職種	舞台音響			

【科目の目的】

人生のキャリアにおいてすべてに共通するスキルに焦点を当て、仕事と個人生活のバランス、産業と技術の進化、そして社会人としての適切な態度に関するスキルと知識を学ぶ。

【科目の概要】

人生のキャリアについて、すべてに共通するスキルを学びます。

【到達目標】

- A. 仕事に臨みながら、個人の人生も充実したものにするワークライフバランスについての知見を得る
- B. 2年生前期における産業/技術の進化についての知見を得る
- C. 社会人としての在り方を理解する

【授業の注意点】

授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	仕事に臨みながら、個人の人生も充実したものにするワークライフバランスについての知見を得る		ワークライフバランスについて説明できる		到達目標Aについてさらなる努力が必要
到達目標 B	2年生前期における産業/技術の進化についての知見を得る		産業/技術の進化について説明できる		到達目標Bについてさらなる努力が必要
到達目標 C	社会人としての在り方を理解する		学生と社会人の違いを説明できる		到達目標Cについてさらなる努力が必要
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

求人情報、企業情報等の資料を配布。「キャリアサポートブック」

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

出席率、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		キャリアプランニング3			年度	2026
英語表記		Career Planning 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	人材像	人材像学習	1 人材像理解	企業の人材要求把握	3	
			2 自己分析	自己分析能力向上		
			3 目標設定	目標設定能力獲得		
2	卒業展	目標設定	1 作品計画	発表目標の明確化	3	
			2 発表準備	作品プロセス計画		
			3 目標精査	合同展示準備能力		
3	オーディション	音楽業界の理解	1 オーディション	オーディション情報収集	3	
			2 エントリー方法	エントリー手順習得		
			3 情報収集	応募資料準備技術		
4	求人サイト見方	一般業界の理解	1 求人サイト解析	求人選択力の強化	3	
			2 情報の選別	マーケット理解深化		
			3 マーケット理解	適職認識能力向上		
5	自己PR作成	自己分析	1 自己PR制作	自己PR文書作成力	3	
			2 文書力向上	プロフィール内容充実		
			3 プロフ写真	PR写真撮影技術		
6	写真映り研究	自己分析	1 写真撮影技術	写真での自己表現	3	
			2 映りの理解	視覚的印象管理		
			3 採用ポイント学習	集団面接の理解		
7	集団面接知識	面接のポイント	1 集団面接構造	面接時ポイント習得	3	
			2 対応力強化	効果的的自己表現技術		
			3 面接実践	面接対策の実施		
8	集団面接実習	面接実技	1 発言カトレーニング	実践面接技術向上	3	
			2 自己表現力	自信の体現能力獲得		
			3 Live計画学習	ライブ計画の理解		
9	ライブ計画	計画立案	1 演奏計画	演奏計画能力獲得	3	
			2 運営知識	運営スキル基礎固め		
			3 鑑賞力向上	鑑賞力の総合向上		
10	鑑賞力	鑑賞実践	1 視点多様化	多角的視点の獲得	3	
			2 舞台理解	ステージ分析能力		
			3 音楽と身体	音楽感性の統合		
11	音楽と身体	人間工学	1 身体表現	身体表現技術向上	3	
			2 感覚統合	感覚協調能力獲得		
			3 ページビュー戦略	ネットメディア活用		
12	ページビューUP	PV向上策	1 ネット活用	ビュー数向上戦略	3	
			2 効果測定	効果的広告技術		
			3 多様音楽接触	音楽ジャンル理解		
13	多様な音楽	音楽ジャンルの把握	1 ジャンル理解	多様な音楽体験	3	
			2 感性豊かに	感性の多様化推進		
			3 受験計画作成	受験計画の立案		
14	受験計画立案	夏休みの確認	1 夏季活用法	休暇活用の計画性	3	
			2 スケジュール管理	時間管理能力向上		
			3 課題の確認	夏課題の確認ができる		
15	まとめ	評価実施	1 授業内評価	自己評価の精度向上	3	
			2 プロフ公開	限定公開の手法理解		
			3 自己改善	自己改善プロセス管理		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等